



Zoomオンラインセミナー

税務判例セミナー

参加費
無料

企業決算・税務調査に生きる
租税判例解説

令和2年 判例・動向キャッチアップ



〔開催日〕 令和2年 **12月15日(火)**

〔開催時間〕 **13:30～16:30** (13:20から接続可能)

〔開催方法〕 zoom

Zoom(ウェビナーサービス)を使用したオンラインセミナー

〈主催〉 **Trust**
TAX CONSULTING FIRM
税理士法人 トラスト

〈協賛〉 **IWATA GODO**
Established 1902
岩田合同法律事務所

申込専用URL ▶ <https://form.ztrust.jp/public/seminar/view/529>

※スマホ・タブレット端末からは右記QRコードからアクセスが可能です。

誤ってご案内が届いてしまった場合や今後セミナーのご案内が不要な場合には、
配信を停止させて頂きまので seminar@ztrust.jp 宛てにご連絡をお願いいたします。



プログラム

13:30 ~ 14:15

「近時の国際課税事案における納税者勝訴事例の展開」



■ 岩田合同法律事務所 弁護士 佐藤修二

本年3月、ケイマン諸島籍のパートナーシップ持分に関するクロス・ボーダーの現物出資の適格性が争われた事案で、納税者が勝訴しました。本判決は、民法を重視した判断であると思われるという意味でも興味深いものであり、その判断の特徴をご紹介します。また、本年6月には、国際的な組織再編を巡る利子費用控除につき同族会社の行為計算否認規定が用いられた事案で、控訴審判決が下されました。納税者勝訴を維持しつつ、判断枠組みは大きく異なるものであり、その概要をご紹介します。

14:15 ~ 15:00

「新型コロナウイルス感染症対応を踏まえた関係会社の整理・再建」



■ 岩田合同法律事務所 弁護士／公認会計士／公認不正検査士 武藤雄木

新型コロナウイルス感染症に収束の見通しが立たない中、企業の業績改善の状況はまだら模様であり、関係会社の整理・再建を検討しなければならない場面も少なくないと思われます。

本プログラムでは、新型コロナウイルス感染症拡大を受けた法人税基本通達の改正等を踏まえた関係会社支援の取扱いと留意点を税務・法務の観点から解説いたします。

休憩

15:10 ~ 16:30

「重要税務判例の総ざらい・ポイント解説(令和2年度)」



■ 税理士法人トラスト 公認会計士／税理士 田中雄一郎

近年、毎年70~80件にもものぼる税務訴訟が新たに提起され、重要判例も数多く積み上がってきました。毎年恒例となった本プログラムは、まず税務判断という「法律プロセスの枠組み」を簡単にご説明します。次に、令和2年新判例の概要を総ざらいし、最後に、数例ピックアップした重要判例について、先ほどの「枠組み」に即し、裁判所の法令解釈、事実認定の決め手、今後の税務実務における留意点などを解説します。

書籍案内



〔差出人〕 〒102-0083

東京都千代田区麹町3-3
丸増麹町ビル6階
税理士法人トラスト
<https://ztrust.jp/>